



社会福祉協議会中期計画を策定

東秩父村社会福祉協議会では、これまで活動の内容を単年度ごとにまとめ、事業計画としてきました。しかし、こうした計画では、今後の方針や事業展開の見通しを示すことが難しく、村が財政健全化に向けた取組みをする中、社会福祉協議会事業も財政と連動した事業展開を行うための計画書の必要性が求められてきました。

さらに、令和 3 年 9 月よりシルバー人材センターを発足し、これまで地域で処理出来た課題が、高齢化に伴い処理しにくくなってきている状況の改善に取り組むこととなりました。

そのため、これらを一体的に進めるための計画として、中期計画を策定する事となり、本年 3 月に職員の意見をまとめた形で策定となったものです。

平成 12 年に介護保険が発足し、東秩父村社会福祉協議会に居宅介護支援事業所ができて 22 年、事業所を背負ってきた坂本さんの後任のケアマネージャーとして、7 月から携わるようになりました。

私は子供の頃東秩父に来ていた時のことが印象深く、約 12 年前に祖母が住んでいた家が空き家になり、移住することにしました。東秩父村は、緑が多く空気も澄んでよくしく願ひします

主任介護支援専門員

豊田 庄三

移住してから行政区の美化活動を通して地区の方々と接しましたが、皆さんが兄弟の様に

仲が良い印象を受けていました。

これから、東秩父村の方々が、介護保険を利用しながら少しでも安心して暮らせるよう、各サービスの利用調整を行い、ケアマネージャーとして、村の福祉の充実のために働きたいと思っています。よろしく願ひいたします。

計画の概要

◎財源改善への取組

◎事業対象者の拡大と利用料の適正化

ヘルパー派遣とデイサービス事業における対象者と利用料について、検討する。

◎ケアプラン作成とシルバー人材センター事業の受注増

ケアマネージャーの正規職員採用と、シルバー人材センターの公共事業受注に伴う収入の増を目指す。

◎経費削減への取組

◎職員の適正配置

新規事業の取組み等のため増となった職員数について、事業の進捗を見直しを行う。

◎敬老会事業経費の見直し

敬老会の運営内容の見直しを行う。

◎戦没者追悼式経費の見直し

関係団体との協議により運営内容の見直しを行う。

◎高齢者の介護予防事業の展開と介護保険を利用している在宅生活の支援

世帯訪問事業・デイサービス事業・ヘルパー派遣事業・居宅介護支援事業を一体的に行い、在宅生活をトータルで支援することを目指す。

令和4年度 敬老会開催中止のお知らせ

9月19日（月・祝）に開催を予定しておりました令和4年度敬老会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、皆様の健康、安全を考慮し中止とさせていただきます。

開催を心待ちにしていた対象者の皆様におかれましては、大変申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

なお、例年のとおり、村内の75歳以上の方に高齢者名簿・記念品（希望者のみ）の配布、米寿を迎えられた方に賀状・記念品、百歳を迎えられた方に記念品、結婚50周年を迎えられたご夫婦（金婚）に賀状・記念品（※記念撮影を含みます）を贈呈致します。

問合せ 社会福祉協議会 ☎ 82-1238

社会福祉協議会事業紹介

生活福祉資金貸付事業

埼玉県社会福祉協議会から「生活福祉資金貸付事務」を受託し、村内の低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯等に対して、必要に応じた資金（緊急小口資金、離職者支援資金等）の貸付相談窓口の業務を行います。貸付の審査は、埼玉県社会福祉協議会で行われます。

福祉資金貸付事業

応急的な生活維持費を必要とする低所得者世帯等を対象とし、民生委員が必要と認めた方に対し、5万円を限度として資金の貸付を行います。

福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

認知症、知的障がい、精神障がい等が理由で判断能力が不十分な方を対象とし、安心して自立した生活が送れるよう専門員、生活支援員等が定期的に訪問し、福祉サービスの利用に関する援助や見守り、日常的な金銭管理、大切な書類の預かりなどの援助を低料金で行います。

シルバー人材センター入会説明会日程

日時 8月12日（金） 午前10時より

会場 コミュニティセンター談話室

※事業の内容確認だけでも結構ですので、是非お越しください。

なお、現在の会員登録状況は、33名（男性24名・女性9名）です。

たより雑感
新型コロナウイルス感染症は、感染が一定程度に抑えられ、マスクを外せる日も近いのではないかと、思っていました。第7波が押し寄せ、その感染力は、これまでのウイルスよりかなり強いようです。暑さが厳しい時期ですが、マスクの着用も、きちんとしておく必要があります。さて、22年間社協でお勤めいただいた坂本介護支援専門員が退職となり、後任に豊田主任介護支援専門員を採用しました。坂本さんは、地域の状況を熟知して、利用者さんからも信頼を得て勤務されていました。本当にご苦労様でした。7月1日以降、引き続き皆様に信頼いただける居宅介護支援事業所となるよう、豊田主任介護支援専門員を中心に取組んでまいりますので、よろしくお願い致します。